

## 魚津市漁場環境保全会の植樹活動に参加しました

令和3年6月 21 日(月)、魚津市片貝山ノ守キャンプ場周辺にて、魚津市漁場環境保全会が主催する植樹活動に参加しました。

魚津市漁場環境保全会は、海へ運ばれる栄養分を作る森を育て、豊かな漁場を育むという目的で魚津市漁業協同組合、三ヶ生産森林組合、新川森林組合の三組合により立ち上げられた団体で、平成 22 年から毎年植樹や育樹活動を行っています。

今回は、保全会員のほか、富山県立滑川高等学校海洋科の1年生 35 名、ネットヨタ富山魚津店の社員ら 16 名が参加し、総勢約 80 名でヤマザクラ、ツツジの苗 80 本を植え付けました。

植え付けにあたっては、海洋科でイワシの残滓から作った堆肥を土に混ぜ込みました。参加者は、海の恵みから作った堆肥を与えた苗木が、やがて豊かな森に成長し、海に栄養が運ばれるという循環を意識しながら、苗木1本1本を丁寧に植え付けていました。

この苗木がすくすくと育つことを職員一同願っております。



魚津市漁場環境保全会と滑川高校海洋科1年生とネットヨタの皆さん



海洋科で作ったイワシ残滓堆肥を分配



植樹作業中